



市民生活の安心・安全を第一に
市民サービス向上にむけ
市議会議員一同全力を尽くしていく

大阪府市議会議長会会長
松原市議会議長
橋本 邦寿
Hashimoto Kunihisa

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様方におかれましては、平成26年の新春を健やかに迎えの事と、心よりお慶び申し上げます。また、日頃から松原市議会への温かいご理解とご協力に對しまして、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、相次ぐ台風の接近や学校による体罰、名門ホテルでの食品偽装など日常生活を脅かす事象が発生しました。中でも伊豆大島の土石流による甚大な被害は、あらためて地域での結びつきをはじめとする安心・安全なまちづくりの重要性を知らされました。こうした中、プロ野球において、田中選手などの活躍により東北楽天ゴールデンイーグルスが日本一となり、東北地域に勇気と元気を与えたのは記憶に新しいところでございます。

さて、国内経済においては、景気回復の兆しがあるものの少子高齢化による人口の減少に伴い、年金・医療の社会保障制度存続の危惧や生活保護費の増加など、先行きが不透明で将来を展望することが難しい情勢になっております。

松原市では、市民との協働による安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを積極的に展開しています。昨年11月、市民の皆様方の熱心な活動が実を結び、セーフコミュニティ国際認証を取得致しました。関係各位に對しまして心より御礼申し上げます。

しかしながら、このセーフコミュニティ認証取得はゴールではなく、継続することが重要であり、我々が暮らす松原市をさらに住みよいまちとするため、市民の皆様とともに積極的にまちづくりをすすめていかなければなりません。

松原市議会と致しましても、わかりやすく開かれた議会を目指すとともに、市民生活の安心・安全を第一に、市民サービス向上にむけ市議会議員一同全力を尽くしてまいります。

どうか本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が市民の皆様方にとりまして幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げて、新年のご挨拶と致します。

セーフコミュニティ活動を更に推し進め
世界基準の安心・安全を未来に
引き継いでいく

松原市長
澤井 宏文
Sawai Hirofumi



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

さて、私は昨年5月、皆様の温かいご支持を頂き、市長2期目の重責を担わせて頂くこととなり、「安心・安全なまち日本一に」「長生き日本一に」「清潔・便利なまち日本一に」を3つの柱にキラメクまちづくりを着実に推し進めているところです。セカンドステージも「更なる挑戦」をスローガンに、何事にもスピードをもって松原市の発展に全力を尽くす覚悟であります。

振り返りますと、昨年11月に本市は、大阪で初となるセーフコミュニティ国際認証を取得致しました。これも地域・市民の皆様との協働の取り組みが評価されたものであり、松原市にとって大きな財産であります。

足かけ4年の活動は決してここで止まることなく、更に推し進めることで世界基準の安心・安全を未来に引き継いでいかなければなりません。

また、老朽化による建替えを進めてまいりました消防署西分署が完成し、運用を開始致しました。今後、発生が懸念される大地震や自然災害を始め、火災や救急活動等への更なる強化の為、施設【規模】の拡充とともに救急隊の増強を図り、消防力を大幅に向上させることができました。

迎えました平成26年は市立四つ葉幼稚園を4月に開園し、広い敷地と十分な空間の中で、意欲と創造性を育む教育として外部人材の活用等、専門家による体験活動の充実を図り、より魅力ある「教育環境の整備」に努めてまいります。

また、40年来の課題であります、ごみ処理においても、「大阪府ごみ処理広域化計画」に沿った共同処理に向けて、大阪市・八尾市・松原市環境施設組合を設置できるよう、現在、協議を進めております。

これからも私は、産業振興ビジョンや企業立地促進条例に基づき、企業誘致や市内企業の投資促進、更には幹線沿道の土地利用を展開し、誰もが住みたい、住み続けたいと思える日本一のまちづくりに挑んでまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶と致します。

CONTENTS



平成26年 新年を迎えて	2	子育て応援コーナー	24
ニュース松原	4	各種相談	26
情報ひろば	14	松原歴史ウォーク	27

素敵に生きよう	28	イベントガイド	37
催しぼっくす	29	フォト・トピックス	38
お年玉プレゼント&アンケート	35	なんでもぎやらりい	40

2014 Jan.

市民憲章

- ◆隣人と仲良くしお互いの人権を尊重します
- ◆歴史と伝統を重んじ郷土の発展につくします
- ◆健康で良識のある市民になるよう努めます
- ◆家庭を愛し働く喜びをもって平和な社会をつくります
- ◆きまりを守りよりよいまちを次の世代に渡します
(昭和52年10月28日制定)